

女子学生等を対象とした職業体験イベントの開催について

消防・救急課

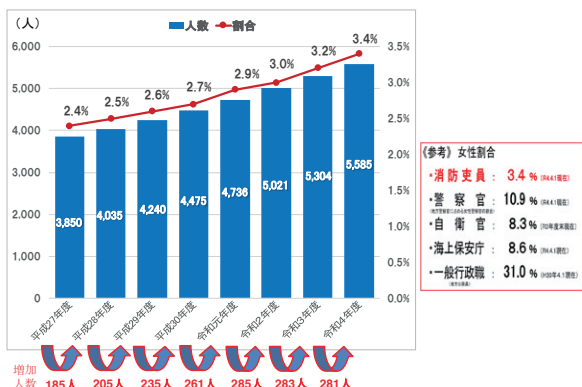
1. はじめに

すべての女性が輝く令和の社会へ向けて「第5次男女共同参画基本計画」が策定され、「2030年代には、誰もが性別を意識することなく活躍でき、指導的地位にある人々の性別に偏りがないような社会になること」が目標として掲げられています。消防分野においても、女性消防吏員が増加・活躍することによって、住民サービスの向上及び消防の組織力が強化されることが期待されています。

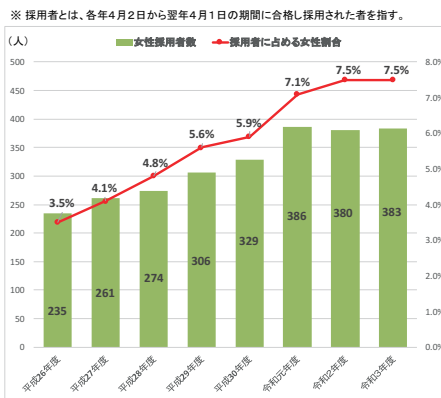
消防庁では、平成27年に開催した「消防本部における女性職員の更なる活躍に向けた検討会」の提言内容を踏まえ、全ての消防本部との共通目標として、「全国の消防吏員に占める女性消防吏員の割合を、令和8年度当初までに5%に引き上げること」を掲げています。

2. 女性消防吏員の数・割合

令和4年4月1日現在、全国の723消防本部のうち602消防本部で5,585人の女性消防吏員が活躍しており、全消防吏員に占める割合は3.4%となっています。また、採用者に占める女性の割合は平成26年度の3.5%から7.5%と倍増しています。



消防吏員に占める女性割合等



採用者に占める女性割合等

3. 女子学生等を対象とした職業体験イベント

消防庁では、この共通目標達成に向けて、平成28年度から「女子学生等を対象とした職業体験イベント（以下「イベント」という。）」を開催しています。消防を目指す女性やこれから社会人となる年齢層の女性に、消防の仕事の魅力と消防の世界で活躍する女性の姿をお伝えし、興味を持ってもらうきっかけ作りとなるよう、全国の消防本部と連携し開催しています。本イベントは、令和元年度までは東京都・大阪府・福岡県などで対面式で開催しており、令和2・3年度は、新型コロナウイルスの影響によりWEB開催としました。

今年度は、感染防止対策を講じた上で3年ぶりに対面イベントを開催する運びとなり、さらには、多くの参加者から高評価を頂いたWEBイベントについても、継続して実施しました。



イベント開催告知

1 対面イベント

令和5年2月11日（土）、東京都千代田区のJA共済ビ

ルカンファレンスホールにおいて開催した対面イベントでは、次のコンテンツを用意しました。

- ①女性消防吏員による講演（協力：静岡市消防局）
- ②パネルディスカッション（協力：春日井市消防本部、宇都宮市消防局、弘前地区消防事務組合）
- ③消防本部ブース（18消防本部が出展）
- ④消防体験コーナー（防火衣試着体験・消防活動VR体験）
- ⑤消防署見学（協力：東京消防庁）

①「女性消防吏員による講演」では、「消防」は魅力ややりがいを感じられる仕事であること、子育てと仕事の両立ができる職場であること、「消防」には消防隊や救急隊等の災害対応をする現場業務だけではなく、予防・防災・広報などの非現場業務もあることなど、「消防」に関する全体的な概要を説明いただきました。

②「パネルディスカッション」では、採用試験・消防学校・職場の雰囲気・ワークライフバランスなど、参加した女子学生等が気になる事柄に対し、現役消防吏員3名の生の声を紹介しました。

③「消防本部ブース」では、関東近郊の消防本部を中心に、北は仙台市消防局、西は奈良県広域消防組合消防本部を含めた18消防本部が趣向を凝らしたブースを構え、各消防本部の魅力を発信しました。参加した女子学生等は、「ここで働きたい。」と思える職場の発見と同時に、直接、女性消防吏員と交流できる機会であることを有効に活用し、熱心に質問をしている姿が見られました。



防火衣試着体験



消防活動VR体験



パネルディスカッション



消防本部ブース

2 WEBイベント

令和5年2月18日（土）には、WEBイベントを開催しました。時間や場所を問わず、また服装や髪型も気にせず気軽に参加できるイベントであることから、対面での参加が難しい女子学生等を含め、約270名の方に視聴いただきました。WEBイベントでは、次のコンテンツを用意しました。

- ①女性管理職員による講話（協力：広島市消防局）
- ②女性消防吏員による講演＜消防業務・消防学校・福利厚生等の紹介＞（協力：駿東伊豆消防本部）
- ③パネルディスカッション【消防学校編】（協力：阿蘇広域行政事務組合消防本部、枚方寝屋川消防組合、秦野市消防本部）
- ④パネルディスカッション【消防業務編】（協力：名張市消防本部、諏訪広域消防本部、秦野市消防本部）
- ⑤チャット相談会（協力：豊田市消防本部、松浦市消防本部）
- ⑥大抽選会（協力：志摩市消防本部）
- ⑦振り返り座談会（協力本部：一宮市消防本部、北アルプス広域消防本部、名張市消防本部、秦野市消防本部）
- ⑧女子学生等×女性消防吏員Zoom座談会

①「女性管理職員による講話」では、広島市消防局で初めて女性消防吏員として採用され、現在は管理職（予防課長）としてご活躍されている方に、消防業務の魅力ややりがい、女性消防吏員の歴史をお話しいただいたほ

か、出産・子育て等のライフイベントを含むキャリア形成に関する経験談を紹介いただきました。

⑤「チャット相談会」では、女子学生等から次のような疑問や質問・相談が寄せられ、現役の女性消防吏員2名に自身の経験を踏まえて、1つずつ丁寧に答えられました。

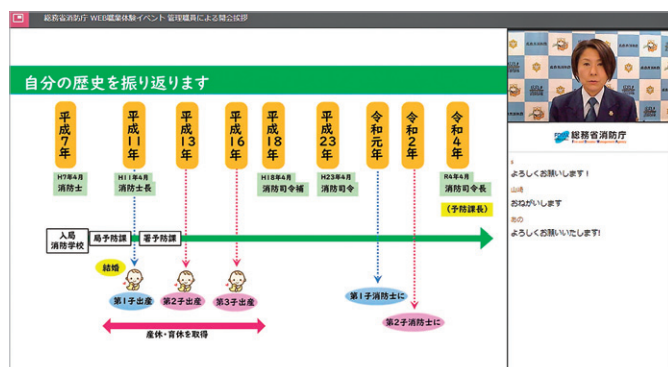
- ・髪型やネイル、お化粧品などルールはありますか
- ・転勤はありますか
- ・体力に不安がありますが、大丈夫でしょうか
- ・採用試験はどのように対策しましたか、またいつから始めましたか
- ・出産や子育てをしながら消防士を続けられますか

⑧「女子学生等×女性消防吏員Zoom座談会」は、参加制限がなく、誰でも視聴できる「パネルディスカッション」や「チャット相談会」とは異なり、各回先着15名の女子学生等と女性消防吏員2名だけの限定空間のなかで、より個人的な質問も含めた自由に対話できる場として、1回30分間で計8回実施しました。「なぜ消防士を目指したのか」、「印象に残っている現場活動はあるか」といった消防業務に関することはもちろん、「休日は何をしているのか」、「就職活動時、他に考えた職業はあったのか」といったプライベートに関する質問もあり、女子学生等の不安な気持ちを解消するとともに、対話を通して女性消防吏員との交流を楽しんでいただきました。

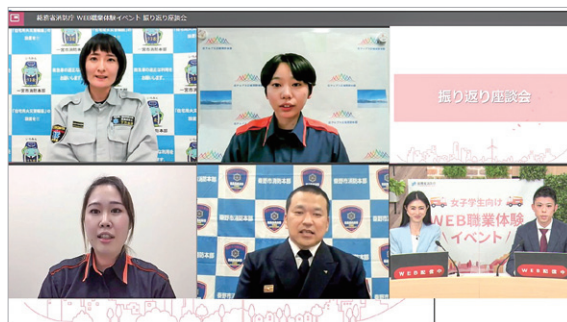
WEBイベントの各コンテンツ（Zoom座談会を除く。）は、消防庁HP内「女性消防吏員の活躍推進のためのポータルサイト」の「動画アーカイブ」に掲載しています。是非ご覧ください。

【女性消防吏員の活躍推進のためのポータルサイトー動画アーカイブ】

https://www.fdma.go.jp/relocation/josei_shokuin/special/movie.html



女性管理職員による講話



振り返り座談会



チャット相談会（配信スタジオの様子）

4. おわりに

本イベントの開催にあたり、各コンテンツに出演し、消防の世界で活躍する女性の姿を紹介いただきました女性消防吏員の皆様、また、「消防本部ブース」を展出し、新たな人材確保に向けて熱いメッセージを発信いただきました関係各消防本部の皆様には、多大なる御協力をいただきましたことを心から感謝申し上げます。

本イベントは、参加女子学生等にとって、「わたしも女性消防士になりたい」、「この職場で働きたい」という気持ちを一層強めるものであると同時に、今まで将来の就職先の選択肢に入っていなかった消防本部からの生の説明が新たな気付き・発見の機会となっており、受験者の視野が広がり、ひいては採用試験受験者数の増加に繋がることも期待されます。

加えて、本イベントでの共演を通じて、普段は別々の消防本部で働いている女性消防吏員同士が互いの消防本部の情報交換や消防あるあるなどの共通の会話を重ね、消防本部・都道府県の垣根を超えた「横の繋がり」が生まれたことは、本イベントの副次的効果と言えます。消防庁としましては、引き続き、女性消防吏員の更なる活躍推進に向けて取り組んでまいります。

問合せ先

消防庁消防・救急課
TEL: 03-5253-7522